

平成 18 年調査結果の概要

出生数は増加

出生数は 45,304 人で、前年の 43,421 人より 1,883 人増加し、出生率は 9.0 で前年の 8.7 より 0.3 上回った。

合計特殊出生率は 1.30 で、前年の 1.26 を 0.04 上回った。

死亡数は増加

死亡数は 43,270 人で、前年の 42,675 人より 595 人増加し、死亡率（人口千対）は 8.6 で前年の 8.5 と大きな差はなかった。

死因順位の 1 位は悪性新生物、2 位は心疾患、3 位は昨年までは脳血管疾患だったが、今年、肺炎がわずかに上回った。

死亡数に占める割合は、悪性新生物 32.1%、心疾患 12.7%、肺炎 10.5%で、以下脳血管疾患 10.4%、不慮の事故 3.9%と続いている。

自然増加数は増加

自然増加数は 2,034 人で、前年の 746 人より 1,288 人増加し、自然増加率は 0.4 で、前年の 0.1 より 0.3 上回った。

死産数は減少

死産数は 1,495 胎で前年の 1,605 胎より 110 胎減少し、死産率〔出産（出生 + 死産）千対〕は 31.9 で、前年の 35.6 を 3.7 下回った。

婚姻件数は増加

婚姻件数は 30,006 件で、前年の 28,715 件より 1,291 件増加し、婚姻率（人口千対）は 6.0 で、前年の 5.7 より 0.3 上回った。

離婚件数は減少

離婚件数は 11,291 件で、前年の 11,567 件より 276 件減少し、離婚率は 2.25 で、前年の 2.31 より 0.06 下回った。